

明るい選挙 啓発ポスターコンクール

令和7年度 全国優秀作品集



公益財団法人 明るい選挙推進協会

この冊子は、宝くじの社会貢献広報事業として助成を受け作成されたものです。



ごあいさつ

公益財団法人明るい選挙推進協会会長 佐々木 毅



民主政治は、国民の意思によって政治の在り方が決まる政治です。代表民主主義国家においては、選挙によって選ばれた代表によって政治が行われますが、主権は国民にあります。選挙は国民が政治に参加する最大の機会であり、民主主義の根幹をなすものです。

「明るい選挙」とは、有権者が主権者としての自覚を持って進んで投票に参加し、選挙が公明かつ適正に行われ、私たちの意思が正しく政治に反映される選挙のことです。

公益財団法人明るい選挙推進協会は、都道府県選挙管理委員会連合会との共催で、全国の小学校、中学校、高等学校の児童、生徒を対象に、令和7年度明るい選挙啓発ポスターコンクールを実施しました。御協力いただきました全国の選挙管理委員会・明るい選挙推進協議会及び教育委員会・学校の皆様に御礼申し上げますとともに、応募してくださった児童生徒の皆さんに感謝申し上げます。

このコンクールは、明るい選挙を実現するためのポスターを描くことで、将来の有権者である児童生徒の皆さんに選挙、政治への関心を持ってもらうきっかけとなることを目的としています。

応募学校数、応募者数は、新型コロナウイルス感染症の影響により減少した時期もありましたが、関係者の皆様のご尽力により徐々に回復してまいりました。本年度は応募学校数が7,675校、応募者数が103,745人となりました。

審査は、市区町村における第1次審査、都道府県における第2次審査、当協会における中央審査を経て、文部科学大臣・総務大臣賞（連名）18作品、公益財団法人明るい選挙推進協会会長・都道府県選挙管理委員会連合会会長賞（連名）60作品を決定しました。都道府県、市区町村においても、それぞれ賞を設け、表彰式や展示会が行われました。

この作品集は、次回以降の作品募集に資するため、大臣賞・会長賞を一冊にまとめたものです。主権者教育の一環としても御活用いただければ幸いです。

目 次

ごあいさつ	2
目次	3
令和7年度明るい選挙啓発ポスターコンクール審査評	4
文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 平田朝一	
令和7年度明るい選挙啓発ポスターコンクール作品募集要項	7
令和7年度明るい選挙啓発ポスターコンクール応募状況	8
全国優秀作品	
文部科学大臣・総務大臣賞	9
明るい選挙推進協会会長・都道府県選挙管理委員会連合会会長賞	28

明るい選挙啓発ポスターコンクール 令和7年度 全国優秀作品集

発行日	令和8年1月20日
編集・発行	公益財団法人明るい選挙推進協会
住所	東京都千代田区一番町13-3 ラウンドクロス一番町7F
電話	03-6380-9891
ホームページ	https://www.akaruisenkkyo.or.jp/

子供たちの今後の可能性を引き出す学び

文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 平田 朝一

● はじめに ●

今年度も素晴らしい作品と出会うことができました。子供たちが作品に真剣に取り組める環境を整えるなど、日頃から子供たちのために、学校現場で最善を尽くされている教職員の皆様方に対し、心から感謝申し上げます。

本コンクールは、本年度で77回目の開催を迎え、全国の小学校、中学校、高等学校から、103,745点の作品の応募がありました。今回の審査会では、小学校1年生から高校3年生までの幅広い年齢の児童生徒の作品を見させていただきました。どの作品からも、児童生徒が「明るい選挙」という共通のテーマを十分に理解し、豊かに発想や構想をし、創意工夫しながら表すなど、一生懸命挑戦した姿が伝わってきました。審査員一同、1枚1枚丁寧に作品を見て、話し合いをしながら審査しました。応募作品には、それぞれの年齢での表現のよさがあり、審査に当たってはどの年齢の作品を選ぶときも大変苦労いたしました。

このような質の高い作品が多数応募されるこのコンクールが長年にわたって続けられている背景には、主催者を始め関係者の方々の多大なご努力と、選挙啓発というテーマの重要性を理解して、ご指導いただいた保護者や学校の先生方等の多くの方々の支援があったからだと思います。今回のコンクールに応募した児童生徒は「明るい選挙」というテーマから自分の身の回りや社会に目を向け、自分自身が感じたことや考えたことなどから発想や構想をし、材料や用具を工夫したり試行錯誤したりしながらそれぞれの個性を生かして表現したことと思います。児童生徒の資質・能力の育成とともに、よさや可能性、個性の伸張につながるポスターコンクールが今後も引き続き開催されることを心から願っております。

● 子供たちの今後の可能性を引き出す学び ●

小学校学習指導要領と中学校学習指導要領、高等学校の学習移動要領が全面実施されてから数年が経ちました。

今の子供たちやこれから誕生する子供たちが、成人して社会で活躍する頃には、我が国は厳しい挑戦の時代を迎えていると予想されています。生産年齢人口の減少、グローバル化の進展や絶え間ない技術革新等により、社会構造や雇用環境は大きく、また急速に変化しており、予測が困難な時代となっている可能性があります。また、急激な少子高齢化が進む中で成熟社会を迎えた我が国にあっては、一人一人が持続可能な社会の担い手として、その多様性を原動力とし、質的な豊かさを伴った個人と社会の成長につながる新たな価値を生み出していくことが期待されています。また、こうした変化の一つとして、人工知能（AI）の飛躍的な進化は、今後も続いていくことでしょう。このような複雑な状況が予想される中で、子供たちは、これから将来にかけて、予測が困難な社

会の変化に主体的に関わり、感性を豊かに働かせながら、どのような未来を創っていくのか、どのように社会や人生をよりよいものにしていくのかという目的を自ら考え、自らの可能性を発揮し、よりよい社会と幸福な人生の創り手となる力を身に付けられるようにすることが重要です。そのため、現行の学習指導要領では、知・徳・体にわたる「生きる力」を子供たちに育むために「何のために学ぶのか」という各教科等を学ぶ意義を共有しながら、授業の創意工夫や教材の改善を引き出していくことができるようにするため、全ての教科等の目標及び内容を「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の三つの柱で再整理しています。将来を生きていく子供たちにどのような学びを準備していくか、先生方も一緒に考えていくことが必要です。

現行の学習指導要領において、教科の目標の柱書は次のように示されています。例えば、中学校美術科では「表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次の通り育成することを目指す」と示されています。これは、造形的な視点を豊かにもって生活や社会の中の形や色彩などの造形の要素に着目して、それらによるコミュニケーションを通して、一人一人の生徒が自分との関わりの中で美術や美術文化を捉え、生活や社会と豊かに関わるようにするための資質・能力を大切にすることです。生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を育成していくことを考えながら、目の前の子供たちが授業を通して何を学ぶのかを明確にしていく必要性があるでしょう。

● 表現の活動を通した学び ●

例えば、ポスターなどは、生活や社会の中で接する機会が多く、授業を通して生活や社会の中の美術とつながっていくことができます。日常生活を振り返ってみると、身の回りにある人工物の多くはデザインや工芸と関わっているものがあり、私たちはデザインされたものや工芸として制作されたものに囲まれて生活しています。人は、それらのものから機能的な恩恵だけでなく、その形や色彩からも大きな影響を受けています。これらのものは、つくった人が、見る人や使う人の立場に立って美しさ、楽しさ、使いやすさなどを考えて表現したものです。

特にポスターを考える際には、伝える目的や条件などを基に、伝える相手や内容などからアイデアを練って形や色彩、材料などを生かして、美しく、分かりやすく効果的に表現するにはどうすればよいか考えることが大切です。また、生活や社会の中にあるポスターにも関心をもって見ていくと、形や色彩など、様々な工夫がされていることに気付くでしょう。今回のポスターを作成することでは、選挙に関しての理解が広がるとともに、相手に伝えるためにどのようにすればよいかよく考えていくことが大切です。例えば、「何のために」「どのような内容を」「どこで」「どのような方法で」「誰に伝えるか」などの目的や条件を基に、形や色彩など伝達の効果と美しさを総合的に考えながら構想することも大切です。そして、その内容に合った構成や配色、文字の取り入れ方なども考えながら、特に中学校段階からは、相手にどのように効果的に伝えることができるのか客観的な視点で考えることも必要になってきます。つまり、自分の身近な存在だけではなく、より多くの人に分かりやすく美しく伝えるために多様な受け手の印象などから総合的に考えて、表現の構想を練ることが重要になってきます。

今回、「明るい選挙啓発ポスターコンクール」に参加した子供たちは、単にポスターを描くことに終始するだけでなく、ポスターを描くことを通して、それぞれの発達段階

に応じて選挙の意味や自分と社会との関係性について考える機会になったと思います。そして描かれた作品は、コンクールの後に、多くの人々が見ることで児童生徒の学びは外の世界に大きく広がっていくと考えられます。子供たちが絵を描くということ、そして描いた絵は学校内に止まるのではなく、人と人をつなげて、学びを社会に開いていく大きな力をもっていると考えerのです。自分と社会や世界との関係性を実感することのできる図画工作や美術の学びは、児童生徒一人一人の生き方と大きく関わる学びだと思うのです。つまり、そのような学びの機会を、本コンクールは提供してくださっているのだと思うのです。

● おわりに ●

今回の審査会では、全国から多数の作品が応募されました。小学校から中学校、高等学校までの素晴らしい作品は、「明るい選挙」のテーマを見る人に効果的に伝えるだけではなく、見る人の心もあたたくしてくれているように思います。今回の審査では、作品を通して、子供たちが明るい選挙の趣旨を伝えることができているかどうかを確認すると同時に、発達段階に応じた表現ができているか、様々なアイデアや表現の工夫ができているかも読み取りながら1枚1枚丁寧に行いました。応募された作品からは、子供たちが試行錯誤しながら作品と向き合い、一生懸命挑戦する姿が伝わってきました。全国から応募された作品の中から入賞された作品は、地方審査、中央審査の中で多くの審査員の心を捉えた作品です。そこには、その作品にしかない素晴らしいよさがあります。ぜひ、それぞれの作品をじっくり見ていただき、子供たちの挑戦の跡をご確認ください。

最後になりますが、今回の審査で、たくさんの素晴らしい作品に接することができたことに感謝いたします。それぞれの子供たちが表したいことを見つけ、それを表現するために試行錯誤した姿が伝わってきて本当に感動いたしました。このポスターコンクールを通して、選挙について学んだ子供たちも多かったのではないのでしょうか。それぞれの年齢で挑戦されたこのポスターは、その時の精一杯の挑戦でできた素晴らしい作品だと思います。子供たち一人一人の成長と可能性につながる本ポスターの開催が今後も開催されていきますことを心から願っております。

令和7年度明るい選挙啓発ポスター 作品募集（第77回）要項

①趣旨

私たちが豊かで幸せな生活をおくるには、立派な政治が行われなければなりません。その政治は選挙によって選ばれた人たちによって行われます。だから選挙が明るく正しく行われなければなりません。そこで、全国の児童、生徒の皆さんに、明るい選挙を呼びかける印象的なポスターをかいていただきたいのです。

②応募規定

(1)内容

明るい選挙を呼びかけることを内容に、自由に表現してください。

(2)応募資格

小学校児童、中学校・高等学校の生徒

(3)募集期間

令和7年5月12日(月)から令和7年9月12日(金)まで

(4)締切日と提出先

令和7年9月12日(金)までにあなたの住んでいる市区町村または通学している学校のある市区町村の選挙管理委員会に提出してください。

※市区町村によって異なることがありますので、詳しくは最寄りの選挙管理委員会にお尋ねください。

(5)画材

描画材料は自由(紙や布など、絵の具材料だけに限りません)

(6)大きさの基準

画用紙の四ツ切(542mm×382mm)、ハツ切(382mm×271mm)もしくはそれに準じる大きさ

(7)応募上のご注意

- ①他者の著作物（インターネット等にある写真やイラスト等）を模倣した作品は、応募できません。オリジナル作品に限ります。
- ②パソコン上で描いた作品も応募できます。作品は紙に印刷してご提出ください。
- ③作品のうら右下に、都道府県名、学校名、学年、氏名(ふりがな)を必ず記入してください。
- ④応募作品は、原則として返却しません。
- ⑤入賞作品の著作権は主催者に属し、作品は自由に利用させていただきます。
- ⑥入賞者の学校名、学年及び氏名を公表させていただきます。

③審査

(1)第1次審査

各市区町村選挙管理委員会において、小・中・高別を選びます。

(2)第2次審査(地方審査)

各都道府県選挙管理委員会において、小・中・高別に応募数に応じ、所定の点数を選んだうえ、第3次審査(中央審査)へ提出します。

(3)第3次審査(中央審査)

第2次審査で選ばれた作品について、下記審査員により入賞作品を決定します。

文部科学省・総務省・公益財団法人明るい選挙推進協会・都道府県選挙管理委員会連合会の各代表審査員

④賞

(1)小・中・高別に次の賞を贈ります。

- ①文部科学大臣・総務大臣(連名)の賞状と公益財団法人明るい選挙推進協会会長・都道府県選挙管理委員会連合会会長(連名)からの副賞
小学校 各学年1名 中学校 各学年2名 高等学校 各学年2名
- ②公益財団法人明るい選挙推進協会会長・都道府県選挙管理委員会連合会会長(連名)の賞状と副賞
小学校・中学校・高等学校 各学年若干名

(2)第3次審査(中央審査)に提出された方全員に、公益財団法人明るい選挙推進協会会長から記念品を贈ります。

⑤発表

11月初旬の予定

主催	公益財団法人明るい選挙推進協会	都道府県選挙管理委員会連合会
	都道府県選挙管理委員会	市区町村選挙管理委員会
後援	文部科学省 総務省	都道府県教育委員会 市区町村教育委員会

公益財団法人明るい選挙推進協会ホームページ

<http://www.akaruisenkkyo.or.jp/>

都道府県選挙管理委員会連合会ホームページ

<http://www.todofuken-senkan.jp/>

令和7年度明るい選挙啓発ポスターコンクール (第77回) 応募状況

都道府県		応募学校数				応募者数				中央審査提出数			
		小学校	中学校	高等学校	計	小学校	中学校	高等学校	計	小学校	中学校	高等学校	計
北海道・東北	北海道	35	27	2	64	445	249	63	757	5	3	6	14
	青森県	13	12	3	28	54	85	24	163	3	3	3	9
	岩手県	42	30	7	79	631	224	87	942	6	3	7	16
	宮城県	76	40	7	123	317	433	16	766	4	5	2	11
	秋田県	5	15	3	23	34	52	24	110	3	3	3	9
	山形県	86	46	8	140	537	756	80	1,373	6	7	7	20
	福島県	28	33	5	66	150	423	18	591	3	5	2	10
関東甲信越静岡	茨城県	185	116	7	308	1,480	1,527	20	3,027	10	10	2	22
	栃木県	165	72	4	241	1,559	614	19	2,192	10	6	1	17
	群馬県	145	123	4	272	1,836	3,636	32	5,504	11	17	4	32
	埼玉県	357	139	24	520	4,550	1,618	136	6,304	19	11	10	40
	千葉県	194	75	13	282	965	706	42	1,713	8	7	5	20
	東京都	446	297	43	786	4,303	9,350	898	14,551	19	29	28	76
	神奈川県	147	61	10	218	1,435	675	89	2,199	10	6	7	23
	山梨県	92	43	4	139	1,866	1,591	35	3,492	11	9	2	22
	長野県	156	37	2	195	3,587	340	6	3,933	17	4	1	22
	新潟県	33	14	3	50	205	92	22	319	3	3	3	9
東海・北陸	静岡県	166	100	13	279	1,252	473	246	1,971	9	5	10	24
	富山県	39	45	4	88	125	501	50	676	3	6	5	14
	石川県	10	12	3	25	28	101	67	196	3	3	6	12
	福井県	62	32	1	95	415	779	39	1,233	5	7	4	16
	岐阜県	69	40	6	115	498	215	96	809	5	3	8	16
	愛知県	670	315	19	1,004	4,232	4,564	995	9,791	19	19	23	61
近畿	三重県	69	34	4	107	777	509	7	1,293	7	6	1	14
	滋賀県	24	21	3	48	103	347	3	453	3	4	1	8
	京都府	71	31	2	104	682	302	115	1,099	5	4	6	15
	大阪府	116	60	21	197	2,668	2,735	620	6,023	14	14	23	51
	兵庫県	227	140	14	381	1,229	3,575	228	5,032	9	17	13	39
	奈良県	36	13	2	51	217	269	2	488	3	3	1	7
中国	和歌山県	13	12	5	30	116	151	57	324	3	3	6	12
	鳥取県	14	9	3	26	40	46	53	139	3	3	6	12
	島根県	15	20	6	41	252	148	6	406	3	3	1	7
	岡山県	19	25	4	48	49	396	28	473	3	4	3	10
	広島県	38	37	14	89	1,145	817	108	2,070	5	5	5	15
四国	山口県	63	31	11	105	153	243	59	455	3	3	1	7
	徳島県	63	39	4	106	372	626	19	1,017	4	6	2	12
	香川県	74	41	5	120	427	385	197	1,009	5	4	12	21
	愛媛県	133	65	17	215	678	966	147	1,791	6	8	10	24
	高知県	10	12	3	25	41	159	125	325	3	3	8	14
九州	福岡県	155	94	15	264	7,451	6,322	132	13,905	24	20	6	50
	佐賀県	54	34	6	94	334	421	33	788	4	5	4	13
	長崎県	42	37	5	84	98	595	98	791	3	6	8	17
	熊本県	46	15	6	67	112	124	12	248	3	3	1	7
	大分県	38	32	4	74	467	425	89	981	5	5	7	17
	宮崎県	67	27	6	100	328	143	35	506	4	3	4	11
	鹿児島県	41	46	1	88	147	537	2	686	3	6	1	10
沖縄県	28	27	16	71	451	217	163	831	5	3	11	19	
合計		4,677	2,626	372	7,675	48,841	49,462	5,442	103,745	322	315	290	927

※昨年度応募者数 99,628

文部科学大臣・総務大臣賞（18人）

学年	都道府県	氏名	学校名
小学1年生	群馬県	元木 さくら	ぐんま国際アカデミー初等部
小学2年生	京都府	森本 恵菜	京丹後市立高龍小学校
小学3年生	長野県	山田 楓	諏訪郡富士見町立富士見小学校
小学4年生	山口県	松永 真歩	山口市立湯田小学校
小学5年生	千葉県	瀧田 紗羽	印西市立小倉台小学校
小学6年生	群馬県	松澤 ひな	太田市立休泊小学校
中学1年生	埼玉県	佐藤 詩織	上尾市立大谷中学校
	愛知県	澤田 茉乃	稲沢市立大里東中学校
中学2年生	山形県	會田 六花	山形市立第三中学校
	茨城県	中里 彩音	石岡市立石岡中学校
中学3年生	北海道	永田 光麗	函館市立深堀中学校
	静岡県	近藤 琉稀	牧之原市立榛原中学校
高校1年生	香川県	相原 新奈	県立高松工芸高等学校
	福岡県	安陪 華子	有明工業高等専門学校
高校2年生	宮城県	千葉 真那果	涌谷高等学校
	香川県	越智 汐里	県立高松工芸高等学校
高校3年生	大阪府	中谷 流歌	府立工芸高等学校
	愛媛県	市丸 奈月	県立松山南高等学校砥部分校



小学1年生 元木 さくら 群馬県 ぐんま国際アカデミー初等部

画面いっぱいたくさんの人が描かれ、みんな投票箱に向かっていているようです。その手には白い投票用紙をもっていて、集まる人たちはみんな笑顔です。楽しい気持ちで選挙に向かう明るい雰囲気が伝わってくる作品です。



小学2年生 森本 恵茉 京都府 京丹後市立高龍小学校

画面の中央には、歌を歌ったり演奏したりする多くの人たちと、様々な動物が描かれています。「あかるいみらいへふみだそう！」というメッセージからも、楽しくみんな一緒に選挙に行こうという思いが伝わってくる作品です。



小学3年生 山田 楓 長野県 諏訪郡富士見町立富士見小学校

大きな投票箱には、「明るいせんきょ」の文字と一緒に、太陽や星、虹などがとてもかわいらしく描かれています。投票用紙をもった人たちは、みんな笑顔で楽しそうです。投票が明るい未来へとつながっていることが伝わってきます。



小学4年生 松永 真歩 山口県 山口市立湯田小学校

手前の二人の手には黄色の投票用紙。「未来」の文字は、たくさんの投票用紙を組み合わせてつくられており、1枚1枚の投票用紙の色や角度をかえるなど工夫されています。とても印象的なポスターに仕上がっています。



小学5年生 瀧田 紗羽 千葉県 印西市立小倉台小学校

画面の周りには様々な年齢の人や動物が描かれています。背景の黄色は、画面の中央が薄く、周りに行くほど濃くなるように工夫されていて、あたたかい雰囲気を見る人に感じさせ、文字を目立たせ印象的にしています。



小学6年生 松澤 ひな 群馬県 太田市立休泊小学校

「せんきょ」の文字を取り入れたカルタに、内容にあった絵を組み合わせ、期日前投票などの選挙のメッセージを見る人に効果的に伝えています。楽しいイメージがでるように配色も工夫され、明るい雰囲気伝わってくる作品です。



中学1年生 佐藤 詩織 埼玉県 上尾市立大谷中学校

画面の手前の投票箱には桜の花びらとともに、投票用紙が舞っています。画面の奥には投票用紙をもった人々がシルエットで描かれていて、みんなの声を届けるために投票することの大切さを伝える作品になっています。



中学1年生 澤田 茉乃 愛知県 稲沢市立大里東中学校

投票用紙には、美しい風景や街が鮮やかな色彩で描かれ、「未来」の文字も美しいグラデーションで表されています。投票することで、その先にある美しく豊かな未来を想像できるように工夫された作品になっています。



中学2年生 會田 六花 山形県 山形市立第三中学校

画面手前の手は、絵の具が付いた筆を持って街の様子を描いています。文字や絵のアウトラインは黒色で太く表されており、背景を黄色で塗ることで存在感を出すなど、印象深く相手に伝わるポスターになっています。



中学2年生 中里 彩音 茨城県 石岡市立石岡中学校

画面中央の曲がりくねった道路に、投票用紙が入れられ、未来の街につながっているように感じます。街の背景は黄色く光っていて、それぞれの一票が明るい未来につながっていることを見る人に想像できる作品になっています。



中学3年生 永田 光麗 北海道 函館市立深堀中学校

投票する生徒は、とても柔らかい表情で、素敵な将来を思い描いているような感じがします。「その一票に意味がある」の文字は下に行くほど色が変わっていて、一票の意味について我々に問いかけてくれる作品になっています。



中学3年生 近藤 琉稀 静岡県 牧之原市立榛原中学校

光っているように鳩の周りを黄色で塗り、羽の先はグラデーションで美しく表し、尾の先はカラフルな投票用紙へと代わって楕円状に街に降りそそいでいます。投票が明るい未来につながるというメッセージが伝わってくる作品です。



高校1年生 相原 新奈 香川県 県立高松工芸高等学校

無数の投票用紙が、手前から画面の左上に向かって飛んで、風を巻き起こしているように見えます。投票への強い意志と未来を見つめる高校生の表情がとても印象的です。未来を見据えて投票に行こうというメッセージが伝わってきます。



高校1年生 安倍 華子 福岡県 有明工業高等専門学校

爽やかな街の中を自転車に乗る高校生の周りには、投票用紙らしきものが舞っています。よく見ると自転車の車輪が「選挙」の文字になるよう工夫されています。明るく楽しい選挙のイメージが伝わる素敵な作品に仕上がっています。



高校2年生 千葉 真那果 宮城県 涌谷高等学校

笑顔で楽しそうに選挙に行く高校生。背景にはお花が咲いている公園と未来の街が描かれています。表情と投票用紙の形、明るい配色から爽やかな風を感じます。明るく楽しく選挙に行こうという思いが伝わってくる作品です。



高校2年生 越智 汐里 香川県 県立高松工芸高等学校

生徒の手から離れた投票用紙を、鳩が勢いよく未来へ運んでいます。羽の色も街の建物の色もカラフルで、素敵な世界を予想させてくれます。18歳の声を未来に届けるために、投票に行ってほしいという思いが伝わってきます。



高校3年生 中谷 流歌 大阪府 府立工芸高等学校

大きな声で叫んでいる姿、背景には彩度をかえた大きな顔が描かれています。18歳になって投票できる楽しさと、皆で投票に行こうというメッセージが伝わってきます。文字と絵のバランスを工夫して印象的な作品に仕上がっています。



高校3年生 市丸 奈月 愛媛県 県立松山南高等学校砥部分校

投票用紙をもって、こちらに話しかける高校生。文字を実際にペンでかいたように表現しています。背景には様々な色の雲が描かれ、爽やかさとともに楽しい感じが伝わります。様々な人に明るく投票を呼びかける印象的な作品です。

公益財団法人明るい選挙推進協会会長・ 都道府県選挙管理委員会連合会会長賞（60人）

学年	都道府県	氏名	学校名
小学1年生	静岡県	小笠原 千紘	菊川市立内田小学校
	岐阜県	光野 陽菜	養老郡養老町立笠郷小学校
小学2年生	山形県	秋葉 遥香	東置賜郡高畠町立高畠小学校
	群馬県	増田 凜子	邑楽郡明和町立明和西小学校
小学3年生	群馬県	丸山 市乃	太田市立藪塚本町小学校
	千葉県	川崎 夕那	茂原市立中の島小学校
小学4年生	山梨県	高橋 楓愛	甲斐市立玉幡小学校
	愛知県	立松 波奈	一宮市立朝日西小学校
小学5年生	栃木県	福田 めい	那須烏山市立江川小学校
	埼玉県	五味渚 莉子	比企郡川島町立中山小学校
	徳島県	平尾 茉侑	三好市立芝生小学校
	徳島県	堀江 花音	鳴門教育大学附属小学校
小学6年生	宮城県	森岡 眞子	塩竈市立第三小学校
	埼玉県	村山 華奈子	さいたま市立常盤小学校
	東京都	北澤 初音	江東区立平久小学校
	東京都	永嶋 結愛	大田区立出雲小学校
	東京都	和田 直花	西多摩郡日の出町立本宿小学校
	長野県	金田 仁	飯田市立松尾小学校
	長野県	若林 和	佐久市立佐久城山小学校
	兵庫県	蜂須賀 健太	南あわじ市立湊小学校
	福岡県	竹山 昊良	糟屋郡新宮町立新宮東小学校
中学1年生	埼玉県	宮崎 結	坂戸市立千代田中学校
	山梨県	窪田 日葵	河口湖南中学校組合立河口湖南中学校
	福岡県	三浦 一華	糟屋郡宇美町立宇美南中学校
	長崎県	福田 優紀	青雲中学校・青雲高等学校
	鹿児島県	野崎 宏太	霧島市立舞鶴中学校
中学2年生	秋田県	日景 陽南	秋田大学教育文化学部附属中学校
	東京都	犬塚 紬	練馬区立石神井中学校
	東京都	高橋 悠	練馬区立大泉西中学校
	東京都	村山 小菊	練馬区立石神井西中学校

学年	都道府県	氏名	学校名
中学 2 年生	長野県	浦嶋 楓	上伊那郡南箕輪村立南箕輪中学校
	兵庫県	田中 里沙	加古川市立平岡中学校
	岡山県	片山 真衣	岡山市立興除中学校
	山口県	植木 來夢	長門市立菱海中学校
中学 3 年生	福島県	志賀 仁美	いわき市立泉中学校
	福島県	矢吹 心結	岩瀬郡鏡石町立鏡石中学校
	群馬県	有泉 天音	太田市立北の杜学園
	埼玉県	生田 陽夏美	上尾市立上尾中学校
	兵庫県	東野 珠々	丹波市立氷上中学校
	兵庫県	凧 七海	加古川市立氷丘中学校
	大分県	野仲 紬	竹田市立竹田南部中学校
高校 1 年生	宮城県	西城 優花	宮城野高等学校
	東京都	石橋 滯	都立世田谷総合高等学校
	愛知県	蓑手 果凜	山本学園情報文化専門学校 高等課程
	岡山県	御船 愛花	県立高梁城南高等学校
	香川県	高橋 明里	県立三木高等学校
	宮崎県	藤堂 陽代里	県立飯野高等学校
高校 2 年生	千葉県	村上 心望	県立成東高等学校
	石川県	松本 彩誉	県立工業高等学校
	愛知県	竹盛 倖菜	名古屋市立工芸高等学校
	愛知県	村林 奏歩	県立豊田西高等学校
	大阪府	奥平 凜	府立工芸高等学校
	和歌山県	寺尾 瑠莉	和歌山市立和歌山高等学校
	愛媛県	和田 桜音	県立松山南高等学校砥部分校
	沖縄県	知念 莉子	県立浦添工業高等学校
高校 3 年生	埼玉県	成田 舞羽	県立久喜北陽高等学校
	兵庫県	谷川 咲優	県立姫路工業高等学校
	愛媛県	能田 響夏	済美高等学校
	愛媛県	田岡 静佳	新居浜工業高等専門学校
	福岡県	吉田 千晴	九州産業大学付属九州高等学校



静岡県 菊川市立内田小学校
小学1年生 小笠原千紘



岐阜県 養老郡養老町立笠郷小学校
小学1年生 光野 陽菜



山形県 東置賜郡高畠町立高畠小学校
小学2年生 秋葉 遥香



群馬県 邑楽郡明和町立明和西小学校
小学2年生 増田 凜子



群馬県 太田市立藪塚本町小学校
小学3年生 丸山市乃



千葉県 茂原市立中の島小学校
小学3年生 川崎 夕那



山梨県 小学4年生 高橋 楓愛
甲斐市立玉幡小学校



愛知県 小学4年生 立松 波奈
一宮市立朝日西小学校



栃木県 小学5年生 福田 めい
那須烏山市立江川小学校



埼玉県 小学5年生 五味 莉子
比企郡川島町立中山小学校



徳島県 小学5年生 平尾 茉侑
三好市立芝生小学校



徳島県 小学5年生 堀江 花音
鳴門教育大学附属小学校



小学6年生 森岡 眞子
宮城県 塩竈市立第三小学校



埼玉県 さいたま市立常盤小学校
小学6年生 村山 華奈子



東京都 江東区立平久小学校
小学6年生 北澤 初音



東京都 大田区立出雲小学校
小学6年生 永嶋 結愛



小学6年生 和田 直花
東京都 西多摩郡日の出町立本宿小学校



長野県 飯田市立松尾小学校
小学6年生 金田 仁



長野県 佐久市立佐久城山小学校
小学6年生 若林和



兵庫県 南あわじ市立湊小学校
小学6年生 蜂須賀 健太



福岡県 糟屋郡新宮町立新宮東小学校
小学6年生 竹山 昊良



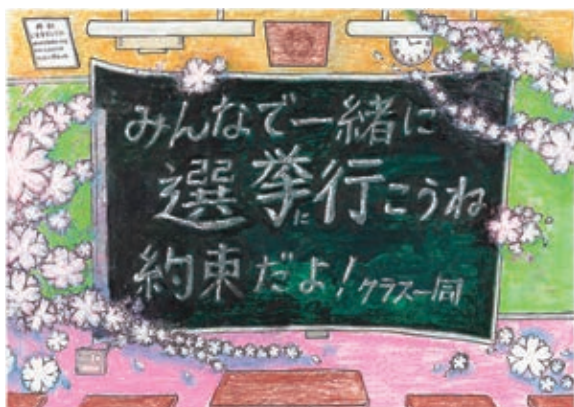
埼玉県 坂戸市立千代田中学校
中学1年生 宮崎 結



山梨県 河口湖南中学校組合立河口湖南中学校
中学1年生 窪田 日葵



福岡県 糟屋郡宇美町立宇美南中学校
中学1年生 三浦 一華



中学1年生 福田 優紀
長崎県 青雲中学校・青雲高等学校



中学1年生 野崎 宏太
鹿児島県 霧島市立舞鶴中学校



秋田県 秋田大学教育文化学部附属中学校
中学2年生 日景 陽南



中学2年生 犬塚 紬
東京都 練馬区立石神井中学校



東京都 練馬区立大泉西中学校
中学2年生 高橋 悠



中学2年生 村山 小菊
東京都 練馬区立石神井西中学校



長野県 上伊那郡南箕輪村立南箕輪中学校
中学2年生 浦嶋 楓



兵庫県 加古川市立平岡中学校
中学2年生 田中 里沙



岡山県 岡山市立興除中学校
中学2年生 片山 真衣



山口県 長門市立菱海中学校
中学2年生 植木 来夢



福島県 いわき市立泉中学校
中学3年生 志賀 仁美



福島県 岩瀬郡鏡石町立鏡石中学校
中学3年生 矢吹 心結



群馬県 太田市立北の杜学園
中学3年生 有泉 天音



埼玉県 上尾市立上尾中学校
中学3年生 生田 陽夏美



兵庫県 丹波市立氷上中学校
中学3年生 東野 珠々



兵庫県 加古川市立氷丘中学校
中学3年生 凧 七海



中学3年生 野仲 紬
大分県 竹田市立竹田南部中学校



宮城県 宮城野高等学校
高校1年生 西城 優花



高校1年生 石橋 滯
東京都 都立世田谷総合高等学校



愛知県 山本学園情報文化専門学校 高等課程
高校1年生 蓑手 果凜



岡山県 県立高梁城南高等学校
高校1年生 御船 愛花



香川県 県立三木高等学校
高校1年生 高橋 明里



宮崎県 県立飯野高等学校
高校1年生 藤堂 陽代里



千葉県 県立成東高等学校
高校2年生 村上 心望



高校2年生 松本 彩誉
石川県 県立工業高等学校



高校2年生 竹盛 倅菜
愛知県 名古屋市立工業高等学校



高校2年生 村林 奏歩
愛知県 県立豊田西高等学校



高校2年生 奥平 凜
大阪府 府立工業高等学校



高校2年生 寺尾 瑠莉
和歌山県 和歌山市立和歌山高等学校



高校2年生 和田 桜音
愛媛県 県立松山南高等学校砥部分校



沖縄県 高校2年生 知念 莉子
県立浦添工業高等学校



高校3年生 成田 舞羽
埼玉県 県立久喜北陽高等学校



兵庫県 高校3年生 谷川 咲優
県立姫路工業高等学校



高校3年生 能田 響夏
愛媛県 済美高等学校



愛媛県 高校3年生 田岡 静佳
新居浜工業高等専門学校



高校3年生 吉田 千晴
福岡県 九州産業大学付属九州高等学校

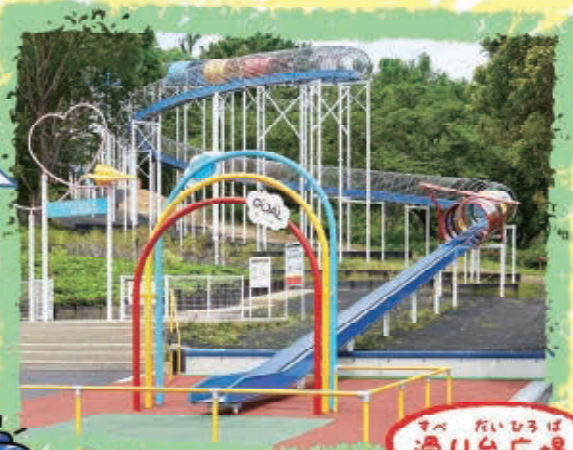
宝くじは、みんなの暮らしに 役立っています。



い どうさいけつしや
移動採血車



いちりんしや
一輪車



すべ だいしやうば
滑り台広場



しょうぼう だん ぼう すい がくしやう
消防防災学習



あおいちかいでん どう そう び しや
青色回転灯装備車



たから
宝くじドリームジャンボ絵本

宝くじは、図書館や動物園、学校や公園の整備をはじめ、
災害に強い街づくりまで、みんなの暮らしに役立っています。



一般財団法人 日本宝くじ協会は、宝くじに関する調査研究や
公益法人等が行う社会に貢献する事業への助成を行っています。

一般財団法人
日本宝くじ協会
<https://jla-takarakuji.or.jp/>

